

研究会レポート

防災研究会(北海道技術士センター)

1. 第1回 幹事会の開催

平成11年6月7日(月)、(株)開発工営社会議室にて第1回幹事会を開催した。

以下の、報告と検討を行った。

・今期の活動について意見交換をした。

1) 道内各市町(212市町村)に防災アンケート調査の解析検討

平成11年3月1日の締め切りで115市町村からのアンケート回答があった。これらを基に解析検討を行い2)への展開の基礎資料とする。なお、これらの結果は、各自治体宛に会誌コンサルタント北海道89号の配布を持って報告と謝辞を示す。

2) 道内防災ネットワークの構築の検討

先の防災アンケート解析結果を参考に、防災研究会の今後展開の軸として人、場、情報、行政等との総合ネットワークづくりの構築検討を行い活動型の展開を模索する。

①各自治体とのネットワーク

本年3月の北海道庁職員との懇談会の結果、防災アンケートをベースに今後展開についての検討を加え

ていく。

②日本技術士会本部並びに他支部防災ネットワーク

③本部災害対応委員会との合同セミナー(資料添付)

3) 北方海域研究会との合同地域懇話会(奥尻町)

奥尻島で町職員並びに奥尻町町内会住民との津波(被災と復興)に関するテーマで懇話会を9月24日奥尻町にて行う。報告は次号とする。

2. 第2回 幹事会の開催

平成11年9月14日(火)、(株)開発工営社会議室にて第2回幹事会を開催した。今回は、建築学会北海道支部都市防災専門委員会との意見交換を中心とした。

1) 建築学会北海道支部都市防災専門委員会との防災に関する意見交換と今後のネットワークについて

2) 防災アンケート報告

3) 北方海域研究会との奥尻町合同懇話会開催に関する報告

4) 本部災害対応委員会との合同講演会に関する講演会について

(文責:松井義孝)

平成11年度 防災研究会 講演会

I. 基調講演:“防災とまちづくり”

(社)日本技術士会 災害対応調査委員会 委員

工学博士 三船康道技術士

著者略歴

1973年 千葉大学工学部建築学科卒業

1991年 東京大学大学院工学系都市工学博士課程修了

1995年 新潟工科大学教授(～1996年)

現在 (株)エコプラン 代表取締役

災害情報センター委員、日本都市計画学会
防災復旧問題研究特別委員会委員

(社)日本技術士会北海道支部・北海道技術士センター
防災研究会主催

(社)日本技術士会本部 災害対応調査委員会、(社)日本
建築学会北海道支部 都市防災専門委員会 共催

日 時: 11月2日(火曜日) 14:30~17:00

場 所: KKR 札幌 丹頂の間 懇親会 17:30~
札幌市中央区北4条西5丁目

Tel: 011-231-6711

国際連合地域開発センター 日中防災法
比較研究委員会 委員
その他著書：『わかりやすい建築計画の知識』（オーム社）、『地域・地区防災まちづくり』（オーム社）、『まちづくりキーワード辞典』（編著・学芸出版社）、『歴史ある建物の活かし方』（編著・学芸出版社）、『安全と再生の都市づくり』（共著・学芸出版社）等

II. 話題提供

：北海道とサハリンの地震

（社）建築学会北海道支部都市防災専門委員会

北海道大学大学院 工学博士 鏡味洋史教授

：北海道の防災と技術士“防災アンケート結果から”

北海道技術士センター防災研究会

松井義孝技術士